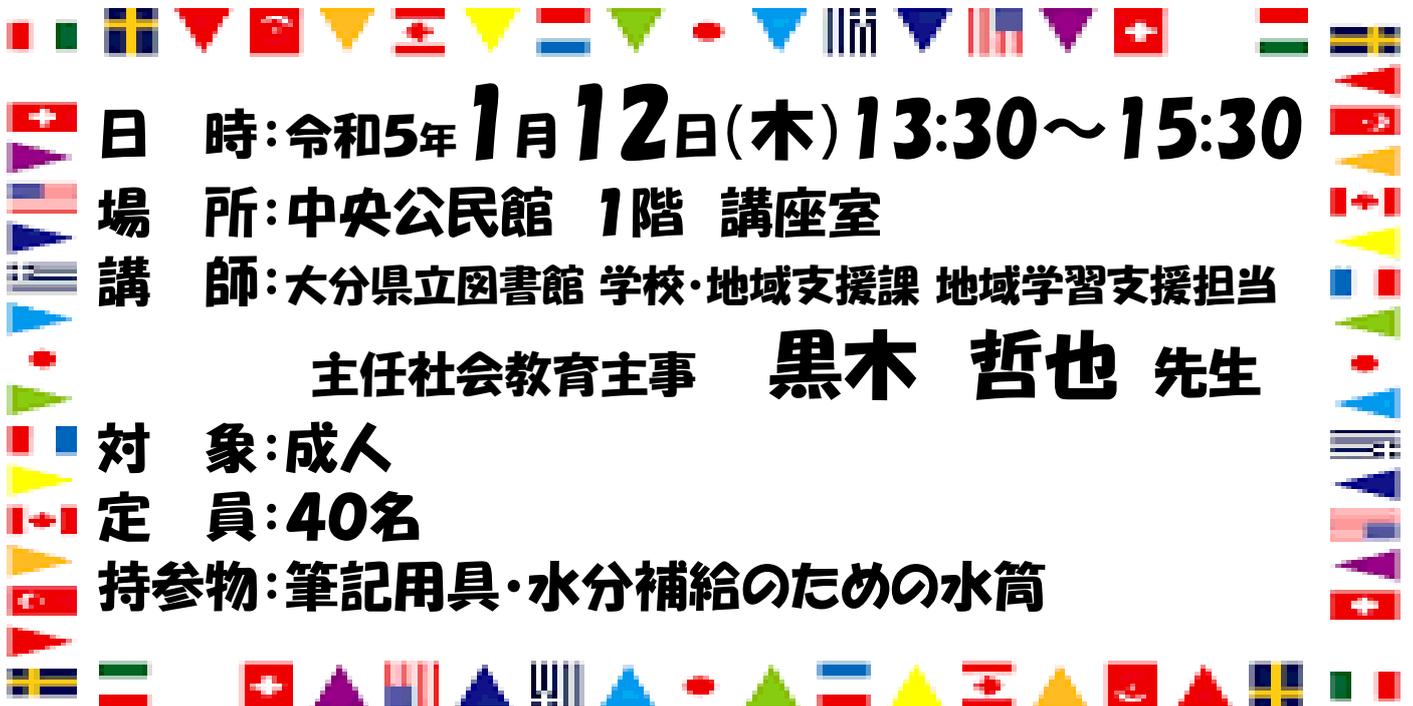




# 「やさしい日本語」 で多文化共生

「やさしい日本語」とは、阪神淡路大震災の時に外国人に災害情報を「迅速・正確・簡単」に伝えるための手段として考案されました。単なる「言葉が簡単」という意味だけでなく、相手の立場になって考える「優しさ」という意味も含まれています。大分県では、令和2年度より普及活動を行っています。別府市にも多くの留学生なども在住していて、地域住民と共に悩み等を解決するために円滑なコミュニケーションの手段が必要です。是非、この機会に学んでみませんか？



**日 時: 令和5年 1月12日(木) 13:30~15:30**

**場 所: 中央公民館 1階 講座室**

**講 師: 大分県立図書館 学校・地域支援課 地域学習支援担当**

**主任社会教育主事 黒木 哲也 先生**

**対 象: 成人**

**定 員: 40名**

**持参物: 筆記用具・水分補給のための水筒**

## 《コロナウィルス感染拡大防止に関するお知らせ&お願い》

- この講座は、コロナウィルス感染拡大防止のため、状況によっては中止・延期になる場合があります。
- 実施の場合、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、以下のことを守って参加してください。
  - ◆事前の検温をしてください。  
(発熱や風邪症状のある場合は、参加をご遠慮ください。)
  - ◆必ずマスクを着用してください。
- 事業及び本事業にかかる往復中の事故への補償は、公民館総合保障制度の範囲内に限り行います。
- 報道機関等で、写真の掲載をすることがあります。写真撮影不可の方は、事前にご連絡ください。

皆様からのお申し込みをお待ちしています。



《問い合わせ先》  
**中央公民館**  
**TEL:22-4118**  
**担当:竹下**